

(別紙)

# 農福連携推進 ブロックシンポジウムin九州

**主催** 農林水産省 九州農政局

**日時** 平成31年 1月17日(木) 13:30 ~ 16:30 (受付 13:00~)

**会場** 熊本地方合同庁舎 A棟1階共用会議室  
〒860-8795 熊本市西区春日2-10-1

**費用** 無料

**目的** 「ニッポン一億総活躍プラン」(平成28年6月2日閣議決定)において、農福連携の推進が位置づけられるなど、障がい者の就労訓練や雇用の場として農業分野に注目が集まっています。これを受けて、これまで以上に九州の各地域において、農福連携の取組が自主的・自立的になされるように、普及啓発及び人材育成の促進等に資するため、農福連携シンポジウムを開催します。

**内容** 1. 基調講演 「農福連携で何が変わるか？  
～農福連携による地域農業・地域社会への貢献～」

農林水産政策研究所 企画広報室長兼首席政策研究調整官 **よしだ ゆきさと  
吉田 行郷 氏**

2. 事例発表

①「うきUKI豊穰」の取組について

NPO法人熊本南自立支援センター 理事長

みやざき ゆきお  
**宮崎 由紀生 氏**



②「さんすまいる伊都」の取組について

NPO法人伊都福祉サービス協会 理事長  
農業生産法人すまいるファーム 代表取締役

いけだ ひろゆき  
**池田 浩行 氏**



③「大分県農作業共同受注事業」等について

社会福祉法人太陽の家  
大分県障害者福祉サービス事業所等共同受注センター  
営業担当

やぶき まさひで  
**矢吹 政秀 氏**



3. パネルディスカッション

コーディネーター：吉田 行郷 氏

パネラー：みやた きよし

宮田 喜代志 氏 (株)熊本地域協働システム研究所 代表取締役

宮崎 由紀生 氏 池田 浩行 氏 矢吹 政秀 氏

4. 支援施策等紹介・・・農林水産省農村振興局都市農村交流課

**申込** 別紙「参加申込書」をFAX又はメールで送付ください。 **申込期限 1月15日(火)**

FAX：096-211-9812 E-mail：syuro\_network-kyushu@maff.go.jp  
(問い合わせ先)九州農政局農村振興部農村計画課(堤・池端) TEL 096-211-9111(内線4611・4629)

**ノウフク**

農林水産省

農業と福祉がつながって、日本を元気に！



## 【ご登壇者紹介】

### ◆基調講演講師・パネルディスカッション コーディネーター

**吉田 行郷 氏** 農林水産政策研究所 企画広報室長兼首席政策研究調整官



専門分野は農業分野での障がい者就労、集落営農組織、国内産麦の需給及び流通、震災復興、英国のフードシステム等。

1985年、東京大学農学部農業経済学科を卒業し、同年に農林水産省入省。構造改善局地域計画課、大臣官房調査課、大臣官房企画室等での勤務を経て、2005年より農林水産政策研究所にて政策研究調整官として勤務。

2015年に博士号を取得。

2016年より現職。

### ◆事例発表者・パネルディスカッション パネラー

**宮崎 由紀生 氏**

NPO法人熊本南自立支援センター  
理事長



平成24年9月にNPO法人を設立、12月より農業分野で就労継続支援A型事業所「うきU K I 豊稷」の運営を開始した。

運営にあたっては、長年の会社生活の中で関わりのあった特例子会社での経験を活かし、利用者さんの個性を大切にしながらマネジメントシステムをベースに農業での生産活動を展開することとした。

現在、宇城市の宮崎農園有限会社から受託したミニトマトのハウス栽培を中心にお米やブロッコリー等の農作業を16名の仲間で行っている。

**池田 浩行 氏**

NPO法人伊都福祉サービス協会  
理事長  
農業生産法人すまいるファーム  
代表取締役



46歳の時、脳動脈瘤発症、手術へ。人生を見つめ直す意味から農業の道へ。

47歳で福岡県糸島市へ移住。農福連携を目的に糸島市に平成26年、NPO法人伊都福祉サービス協会設立。翌年農業生産法人すまいるファーム設立。

オリンピック、パラリンピックへ食材提供を目標へ、平成30年4月有機JASオーガニック認証取得、同年福岡県GAP認証取得。就労支援事業により多くの障害者を雇用。

著書に「ISOを取ろう。社会福祉施設でのISOの取り方教えます（メディカルレビュー社、2004年）」。

**矢吹 政秀 氏**

社会福祉法人 太陽の家  
大分県障害福祉サービス事業所等  
共同受注センター 営業担当



平成25年10月より、大分県より委託事業として、障害者の方の工賃向上を目的とした「共同受注事務局」を太陽の家が引受けた。

当初より、障害者事業所を訪問し、受託作業内容・受託ニーズを探ると共に企業・官庁の発注ニーズのマッチングを行い、昨年度は約8千万（内農業分野は1700万）の紹介実績を達成。

2020年からの自立運営を目指している。

＜パネルディスカッションでの参加＞

**宮田 喜代志 氏**

(株)熊本地域協働システム研究所  
代表取締役



熊本市内で、小規模多目的ホーム明篤館館長として、障害者共同生活援助事業所、特定相談支援事業所を経営。自らも障害者ケアマネジャー。

熊本市心の障害者家族会会長、きょうされん熊本支部中央ブロック長、熊本県障害者施策推進審議会委員、農林水産政策研究所客員研究員、NPO法人くまもと食農応援団理事長。

障害者の農業活動に取り組む全国の事例、農福連携の可能性について研究している。

### ◆会場：熊本地方合同庁舎 A棟1階共用会議室 (熊本市西区春日2-10-1)

#### 【アクセス】

○JR熊本駅から徒歩5分

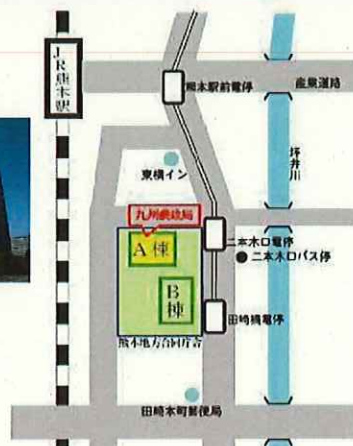
○電停「二本木口」から徒歩2分

※会場には駐車場がありませんので、お越しの際は公共交通機関をご利用願います。

また、お車でのお越しの際は、ご自身により民間の駐車場をご利用ください。

【事務局：九州農政局農村振興部農村計画課（堤・池端）】

TEL：096-211-9111（内線4611・4629）



参加申込書

『農福連携推進ブロックシンポジウム in 九州』

平成31年1月17日（木）13:30～16:30  
熊本地方合同庁舎 A棟 1階共用会議室

申込み締め切り  
1/15（火）

【送付先：九州農政局農村振興部農村計画課 堤・池端 宛て】

◆下記に必要事項をご記入の上、FAXもしくはメールでお申し込みください。

**FAX:096-211-9812**

**E-mail:syuro\_network-kyushu@maff.go.jp**

■氏名または団体名:

■住所:

■TEL:

■FAX:

■E-Mail:

代表者の方に□を 入れてください。	氏名
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	

※本セミナーに参加される方の氏名をご記入お願いします。

※参加申込書の情報は、本セミナーの運営の目的のみに使用させていただきます。